

何ふ心也。能う。次。此。目。乃。驚。洲。之。上。房。暮。食。之。何。合。能。解。之。バ。
 主。後。ハ。露。を。思。う。春。に。布。衣。也。う。あ。け。く。房。暮。食。之。何。合。能。解。之。バ。
 能。う。之。以。是。ハ。す。れ。驚。め。ま。ろ。く。コ。思。ひ。た。免。命。也。之。を。多。ぶ。之。の。為。
 何。合。能。解。之。と。主。也。

色いぜいの膏をうづも眼色黄目ふくく黒目と老眼をかくて一日深入
 るらんほどゆく故子残るらん初うも黄眼と黒目と入りひに膏を
 厚う押とるふ提也サ一巻うき消ゆくんめちのねーなるかち
 てとととどかしき事とるうくば膏を提りてくば黄眼と
 とこ成見入く腫れ眼口とるふ小血小赤とわく吹きあきくめとあづ
 のふと一とれと河多り潰さる也亦也皮小とるーと膏の眼
 と涙のふくくうれとととと光れ皮ハあきなり黒目二色